

■1年を振り返って

2005年もあっという間におわってしまいました。皆様はどんな1年だったでしょうか？

当社は、2004年1月に開業しましたので、満2歳になろうとしております。今年も1年間ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

去年、1年目の相談件数は60件でした。今年の相談件数は90件ぐらいになりそうです。ファイナンシャルプランナーに有料で相談することが段々と広まりつつあって非常にうれしく思いますし、感謝の声を頂くとさらにうれしくなります。

当社は、**2年目にして「浜松で1番多く有料相談を依頼される事務所」になりました。**これも、当社を信頼して下さった皆様のおかげです。

2006年もよろしくお願いいたします。
(山中)

■ワンクリック詐欺対策！！

最近、私山中の携帯やPCには1日に50通近くの迷惑メール（出会い系の宣伝）が届きます。今のところムシしてませんが、中にはトラブルになる方が多いです。新聞やテレビのニュースでは話題にならないくらい日常になってしまいまし

では、もしこのような被害にあったときはどうすればいいのか？を行政書士の竹内さんに聞いてみました。

『ある日私がいつものとおり、携帯電話に來ている大量の迷惑メールを次々に削除していたところ、操作を誤ってその1つを開けてしまい、アダルトサイトらしい画面が出てきました。』

慌ててサイトを閉じようとしたのですが、閉じる代わりにどこかを選択するボタンを押したらしく、「登録が完了しました。5日以内に1万6千円をお支払いください」と画面に表示されました』（仙台消費生活センターホームページより）

いわゆる「ワンクリック詐欺」による被害が後を絶ちませんが、特定商取引法上の「通信販売」規定に違反するとして経済産業省と総務省が連携して本格的に取り締まりに乗り出しています。

その名も「迷惑メール追放支援プロジェクト」といいまして、被害者からの情報提供を呼び掛けています。迷惑メールに関する情報提供はこちらへ
●財団法人 日本産業協会
FAX：03-5298-1584（情報提供受信専用）
●日本データ通信協会（お問合せは 03-5815-7201へ）
<http://www.dekyo.or.jp/soudan/onegai.htm>

なお、このような契約は無効ですから無

著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所

「自分年金」の用意の仕方、保険見直しの相談をご希望される方は**イマスグ電話無料相談（053-474-8266）**をご利用下さい。

〒433-8122 静岡県浜松市上島6-1-31 美建ビル3F
電話 053-474-8266（FAX兼用） 携帯 090-5616-1263
メール yamachan0511@ybb.ne.jp
ホームページ : <http://www2.tranzas.ne.jp/~yamachan0511/>
グーグルで「浜松 ファイナンシャルプランナー」と入力して一番最初にでてくるところ。

山中崇寛 : インフレに強い資産運用相談ができるFP
大石ゆき : 家計見直しもできる保険見直し専門のFP

<スタッフのひとりごと>

さすがに11月も中盤に差し掛かると寒くなりましたね。上着を着るようにしました（笑）もちろんちゃんとネクタイも着用です。でも、動きにくいですね。たんなる「太りすぎだ」という指摘もあります。今年もダイエットの目標は残念ながら全然進歩ありません。来年こそが

ありがとう通信 2006.12 第10号

浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所

第1号から読みたいという方はご連絡ください（053-474-8266）。
無料で発送します（次回発送時同封します）。

今月のトピックス

- ・お客さまの声：保険見直し編
- ・お客さまの声：資産運用～1年後の感想～
- ・こどもの金銭教育について思うこと（大石）
- ・ワンクリック詐欺にあったら（竹内）

■お客さまの声～ありがとうございます～

皆様からお寄せいただく、感謝の声は私たちがプロとしてFPサービスを提供し、改善し続けるために役立つともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーになります。どうもありがとうございます。今回は、資産運用相談をご利用されたお客さまの1年後の感想（つまり、1年前にご利用いただいたお客様です）と、保険見直し相談をご利用されたお客さまの感想の

保険編 山中さんの「第一声」は「お父さんの証券を持ってきた方は、主婦の中では一番です。」私も入りすぎなのも分っていました。知りあいや、友人のすすめも断れることができず、見直したものの、やっぱり証券が増え、どんどん生計を圧迫していきました。今は健康で、仕事もできます。でも何かあったとき、本当に大丈夫？今までは保障はあっても、保険を支いつづけることが出来なくなりました。これにお父さんの保険料を払いつづけて、将来も心配しつづけてまいりました。どうにかして、自分の利益や、成績とかではなく、私の家計をこれから考えてくれる方に相談したいと願っていました。ちやうど、お方にめぐり逢うことが出来ました。カンタン、明瞭に、解決しました。保険料が下がり、預金も出来、必要な保障が確保できました。『なぜ、』が解決できたのか、よかったです。お父さんのために必要な預金であり、保障なのか？入りすぎでも、なさすぎでもダメなのです。将来に必要な金額が分れば、このように納得するプランが出来ると、本当にびっくりしました。これからは長いつきあいにしようと思っております。きつ、ずっと、私の力になってくださると期得しております。よろしくお願いいたします。

（浜松市40代主婦さま）ありがとうございます。当社は、保険に非常に詳しくて、保険会社に所属してなくて、保険を販売する必要のない会社です。最初は、また保険を勧められるのでは？と不安ながらも、思い切って相談していただき大変ありがとうございます。数万円もの保険料を削減できただけでなく、浮いた保険料を貯蓄やローンの繰上げ返済もすることができ、相談料の何倍も「お金があふれる」状態になり私もうれしく思います（山中）。

マネー美人になれる7つの魔法

■お客さまの声～ありがとうございます2～

資産運用相談をご利用されたお客さまの1年後の感想（つまり、1年前にご利用いただいたお客様です）です。資産運用相談をご利用されたお客さまには、年に1回以上のアフターフォローの一環として、資産運用の状況を一緒に確認して守りながら増やしていきます。

山中さんに資産運用相談をお願いして、早いものでもうすぐ1年がすぎます。
当初、プロに運用を相談するなんて、別世界のことにように感じていたし、
資産の全額を見せることに、少し抵抗がありました。
しかし、保険の見直しをしていた際、山中さんのお人柄、仕事に対する熱意を知り、
信頼できるかただと感じ、お願いすることにしました。
投資、運用に関しては、全く無知な私に、経済の初歩的な事から、
1つ1つの商品の説明まで、とてもわかりやすく説明していただきました。
そして、出していただいたプランは、こちらの希望に沿って、
「安全で、しかも期待のリターン」が見込めるものでした。
プロの山中さんが勧めてくださるものだから、間違いないと思いながらも、
本当にそれだけの運用ができるのだろうか？と、不安も正直ありました。
しかし1年が経とうとしている今、その不安は喜びに変わりました。
低金利の今、なんと10%以上も増えているので。
以前のまま、銀行に預けていたら・・・と考えると、その大きな差に驚きでいっぱいです。
もし、自分で投資やその勉強をして運用したとしても、
このように、はかばかしたと思います。
山中さんに相談して本当に良かったと思います。
これから、山中さんに相談しながら、理恵の将来の為に、自分達の資産も
守っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

（浜松市30代主婦さま）ありがとうございます。資産運用相談というと「ある程度の余裕資金をもって
る人のお金を増やす」という印象が強いと思いますが、当社の「資産運用相談」はお金を増やすための
相談ではありません。「資産を守りながら増やしていき将来使いたいお金を十分に用意する」ための
相談です。こう聞くと、次のように思う方もいるかもしれません。「お金」と「資産」ってちがうの？
そうなんです。お金と資産は違うんです。

今、国の年金制度は崩壊しているといわれております。将来、年金がもらえないかもしれないともい
われております。それから、国が今までしてきたことも、民間でできるものは、ドンドン移行しており
ます。例えば、道路公団であり、国立大学であり、郵政公社などです。今までは、国が国民の資産を
守ってきましたし、増やしてくれました。しかし、**これからは、それらを自分で資産を増やさないと
いけない時代になってしまいました。**

でも、自分で勉強するって大変ですよ？
だから、2006年は、保険見直し勉強会、住宅ローン勉強会に続いて、資産運用勉強会（仮名）も開催
したいと思います。興味のある方は、ぜひ参加して一緒に勉強してきましょう！！

こどもの金銭教育について 小学生の親として思うこと（by大石）



大石ゆきです。長男（8才・小三）長女（6才・年長）、次女（4才・年少）の3児の母でもあります。さて、12月を目前になり、こどもたちへのクリスマスプレゼントやお年玉などがあります。今年は、お母さんとしてだけでなく、FPとして子供たちへのプレゼントやお年玉についても考えたいと思っています。

今回はまたまたこどもの金銭教育のお話です。

といっても、「おこづかいやお年玉とかの使い方」とかではなく、もう少し広い視野での金銭教育です。

最近、テレビなどで子どもの経済教育の話題をよく見ます。

小学校で八百屋や牛丼屋を体験…これは資本金を集め（先生から）、株券を発行し、本当の市場に行って商品を仕入れ、商品売り、儲けを配当金として先生に返すのだそうです。中学校では東証の見学・株取引の疑似体験…実際の株価の動きを使うそうです。それをきっかけに本当に株を始める子もいるそうです。うちの子の通っている小学校でも何かしら経済教育ってやっているのかなー？と考えてしまいました。

7月に東京で行われた、経済に関する知識の普及を目指す「経済教育サミット」で、竹中大臣が「今年を日本の経済教育元年にしたい」と語ったことは、ご存知の方も多いのでは？

それで…なのかどうかは分かりませんが、最近子どもの経済教育への関心が、とっても高まっているそうです。アメリカでは30年位前から小中高校でかなり本格的な経済学の教育をしているそうです。日本は経済教育の分野においては、立ち遅れていることは確かです。でも人（学校）まかせばかりでもいけませんよね。小中高校生を持つ親を対象にしたある調べによると、経済教育をする場として「家庭」という答えが6割以上、「学校」と答えたのは3割程度なのだそうです。一方、家庭内での経済教育を9割以上の人

そうなんです。学校でも、家庭でもお金に関する教育が不十分なんです。でも、今まではそれでよかったのかもしれませんが、しかし、今と昔では経済の様子が全く違うんです。

昔は、日本のことだけ知っていれば充分でした。国が、国民の資産を守るべく、海外からの輸入の制限や外資系企業の日本進出を制限したりしてました。また、日本で使うものはほとんど日本で作ってました。だから、知らなくても良かったんです。

しかし、今はちがいます。知っている、知っていないで大きな違いが出てきてしまうんです。詐欺などの被害にもあわないようにするためにも、正しい金銭教育をこどものうちに身につける必要があると強く思っています。

でも、何を教えればいいのか？悩みますよね。

こどものうちに身につけてほしい、金銭に関する（というより、経済に関する）知識を、ざっとあげてみました。

- お金を貸す借りるってどういうこと？
- こどもを育てるのにはこの位のお金がかかっているのよ！
- 最近の親の仕事や会社の状況（職場に連れて行くのもいいですね）
- 我が家の収入と支出、今後の家計はどうなるの？
- 我が家の預貯金、資産、保険、投資
- 我が家はどのくらい税金を払っているの？

…身近なところからだんだん視野を広げてみてください。大人になるまでに、年金制度や税金のしくみ、日本や世界の経済、株式や投資の話までしておけるのが理想かなと思います。親も勉強しないと…ですね(´_`)

ちなみにうちの長男(小3)は我が家の世帯収入と借金(住宅ローン)の額及びそれに伴う利息の額は知っています。

みなさんのご家庭ではいかがですか？